

JR 下祇園駅西口に駅舎を新設 東西を結ぶ橋上自由通路も

～「利便性の向上、道路渋滞の緩和、踏切事故の減少を」地元要望が実現へ～

かねてより祇園学区、山本学区、春日野学区の各社会福祉協議会をはじめとする地元の皆さまから、JR可部線の下祇園駅に西口を設けることや線路を跨ぐ自由通路を整備する要望などが、広島市、西日本旅客鉄道株式会社、そして地権者である積水ハウス株式会社へ出されていました。JR下祇園駅は可部線の中では最も多い毎日およそ10,300人（平成27年実績）の方々が乗降していますが、その約八割は西側からです。ところが現在、駅舎改札口は東側のみであり、駅の西側からは狭隘な祇園踏切を通る必要があります。さらに西側には広島経済大学、AICJ 中学・高等学校、祇園中学校、祇園小学校といった文教施設や大型商業施設が立地し、今後も利用者は増えることが予想されています。



多くの車両と児童・生徒が行き交い、危険性が指摘される祇園踏切



雨が降れば、通勤通学客の傘で混雑する現行ホーム

JR可部線・下祇園駅の自由通路及び駅改良について



河井克行代議士は三年前から国土交通省と JR 西日本に対して地元要望の実現を粘り強く働きかけてきました。その結果、①JR 西日本が国土交通省鉄道局の「次世代ステーション創造事業《国が 1/3 補助》」の活用を想定して、西口駅舎を新たに建設。さらに、現行の「島式ホーム」を撤去して上り下り別々の「相対式ホーム」を新設する（約 11 億円）、②広島市が国土交通省都市局の「社会資本整備総合交付金都市再生整備計画事業《国が 45% 補助》」の活用を想定して、既存の東口と新設の西口を結ぶ跨線自由通路（エレベータ付設）と、西口駅舎と最寄りの街路を結ぶ連絡道路を建設する（約 11 億円）、見通しがこの度固まりました。

河井克行代議士は 2 月 5 日現地を視察。国土交通省中国運輸局、広島市、JR 西日本広島支社から事業概要の説明を聴き取りました。平成 30 年度に基本設計を、平成 31 年度以降に実施設計、用地買収、工事を行う予定です。一日も早い下祇園駅の改良をめざして、河井克行代議士は予算の獲得などに汗を流してまいります。



下祇園駅のホームに立って視察を行う河井克行代議士



国土交通省、広島市、JR西日本から説明を受ける河井克行代議士



西口駅舎および連絡道路の予定地を歩く河井克行代議士



自民党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1208 号室
TEL : 03-3581-5111(内線 71208) 03-3508-7518(直通) FAX : 03-3508-3948

広島事務所 〒731-0153 広島市安佐南区安東 2-1-22
TEL : 082-832-7301 FAX : 082-878-3301



河井克行公式フェイスブック更新中

「いいね！」を押して最新活動報告をチェック！
www.facebook.com/kawaikatsuyuki